

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	平成24年第2回寒川広域リサイクルセンター運営委員会		
開催日時	平成25年3月26日（火）午後3時30分～4時30分		
開催場所	寒川広域リサイクルセンター 研修室		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	出席者 市川委員長、栗田副委員長 鈴木委員、山下委員、吉田委員 欠席者 三堀委員 傍聴者 なし		
議 題	①寒川広域リサイクルセンター長期包括運営責任業委託に係る導入可能性調査結果について ②資源物搬入（出）について ③施設見学状況について ④その他		
決定事項	なし		
公開又は非公開の別	公開	非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	①資料3により事務局説明 質疑〔委員は（委）、事務局は（事）と標記する。〕 （委）昨今の経済状況で、長期間契約することの対応策はどうするのか。 （事）先進事例によると、特別目的会社を設立して契約することにより、財務状況の透明性の確保や本社に不測の事態があった場合の連鎖倒産を回避できると考えます。 （委）第三セクターみたいになるのか。 （事）あくまでも民間業者であり、資本は単独出資及び共同出資の形態となります。次年度にこの契約に向けてのア		

	ドバイザリー業務委託（以下「業務委託」と標記する。）を行う予定で、その中で弁護士を交えて、町及び事業者の双方に不利のないように仕様書等を整理します。 （委）このリサイクルセンターを建設した際にも、リサイクル関連業者を調査し、事業者を精査して決定した。今回の管理運営についてもきちんと調査し、しっかりとした事業者に責任を持ってやってもらうことが重要となる。 （事）可能性調査の段階でも機器メーカーや廃棄物処理業者、あるいは同様のリサイクル施設の管理経験のある所など7社に呼びかけ、そのうち4社からの回答を集計、検討した報告書となっています。 （委）維持補修費について現段階でわかる内訳と金額を教えてください。 （事）維持補修費には大きく分けて、①法定点検、②定期点検、③大規模的な補修費の3つがあります。概算ですが委託期間で考えると法定点検で約4千万円、定期点検で約1億円、大規模な補修費として7億円くらいになり、この金額については、契約の際、競争原理が働くので、大きな削減が見込めます。 （委）事業者は茅ヶ崎、寒川とは限らないのか。 （事）業務委託の中で整理します。事業者の実績、経験年数といった応募条件なども合わせて協議して、公告して広く募集します。 （委）例えば、こういう事業者に呼びかけをしたらどうかといった話し合いはできるか。 （事）業務委託において審査委員会を設立する予定で、その中で検討、整理して報告いたします。
②資料4により事務局説明	
質疑	なし
③資料5により事務局説明	
質疑	（委）小学校、中学校の施設見学の数を増やすことは重要だと思うが、各学校にお願いしたのか。 （事）していません。現在までに茅ヶ崎市の小学校が4校、

	寒川では旭小学校が1月に来ています。今後、教育委員会とも連携を図りながら、広域リサイクルセンターにできるだけ多くの方に見学に来てもらい、施設の稼働、選別状況を説明していきたいと考えています。 (委) 茅ヶ崎市の学校はどこですか。 (事) 円蔵小、鶴が台小、香川小、東海岸小の4校です。 香川小以外は3クラス120名程度でしたが、香川小は6クラス200名を超えていたので、午前、午後の2部構成で対応しました。 (委) 今まで何か機械設備などでトラブルはあったか。 (事) 大きなトラブルはありませんが、プラスチック製容器包装の中に小鳥をよけるネットが混入し、それが機械に絡まってストップしましたが、30分くらいで復旧しました。また、本施設でも事故0を目標としていて、茅ヶ崎市さらには受託業者や関連業者とも連携して努力しています。 (委) プラスチック製容器包装は基本的には物を包んであるもので、意外にわかっていない人が多いと思う。見学に来た方々によく説明して欲しい。 (事) そのように努めます。
配付資料	資料1 寒川広域リサイクルセンター運営委員会名簿 資料2 寒川広域リサイクルセンター運営委員会設置要綱 資料3 寒川広域リサイクルセンター長期包括運営責任業務委託に係る導入可能性調査業務委託報告書概要版 資料3-1 寒川広域リサイクルセンター長期包括運営責任業務委託に係る導入可能性調査業務委託報告書 資料4 寒川広域リサイクルセンター資源物搬入(出)実績 資料5 平成24年度月別団体施設見学者数実績 寒川広域リサイクルセンターパンフレット
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	栗田清一 (25年5月17日確定)